



SMART CUT

**SOFTWARE
INSTRUCTIONS**

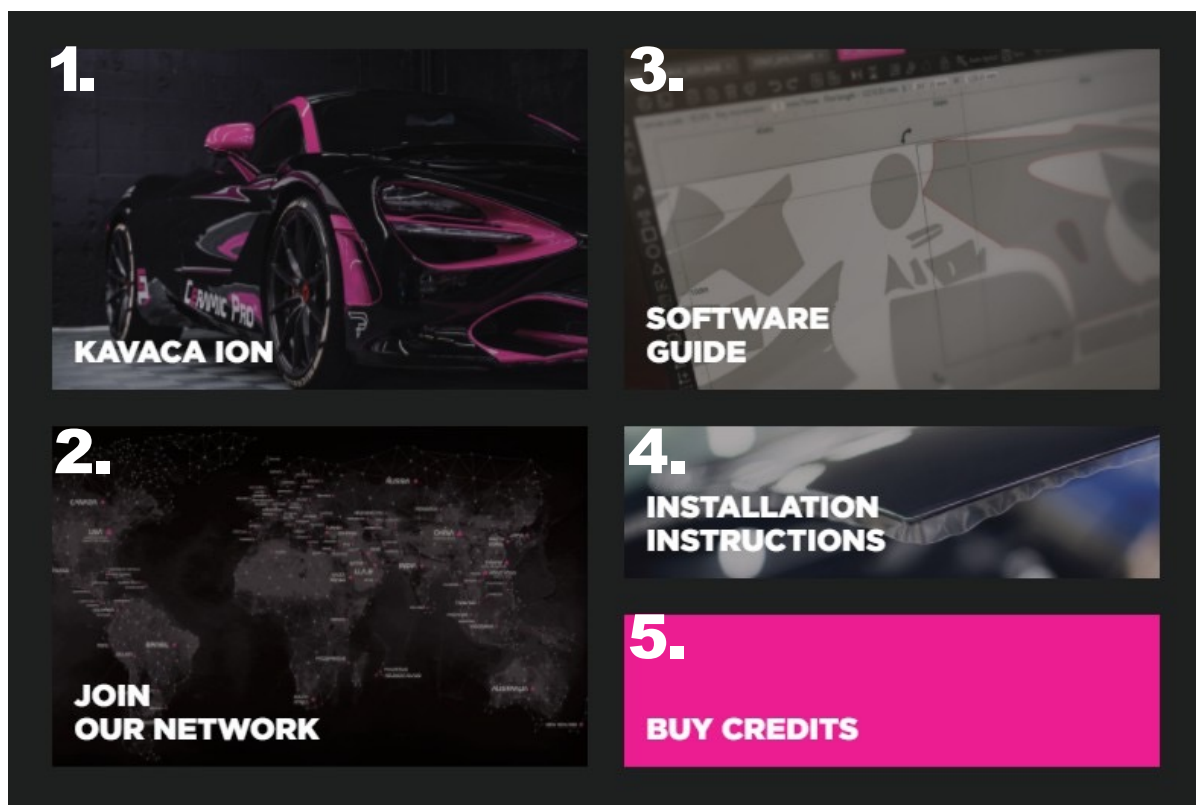
目次

メイン画面	3
データベース表示	6
支払いとクレジットパッケージの有効化	7
パッケージを起動する	9
データベースのグラフィックパターン	10
アイコンツール 一覧	12
マウスの使い方	13
アンカーポイントの編集	14
アンカーポイントの追加・削除	16
エッジ部分の拡張	17
オートレイアウト機能	18
パターンをカットする	22
パターンをセーブする	24
キャンバスを整列する	25
コピーする・ペーストする・消去する・全てをクリアする	26
グループ化・グループ解除する	27
水平方向・垂直方向に反転する	28
カットして閉じる・閉じない・多角形に生成する	29
ズームをロック・ロック解除状態	30
定規ツール	31
ペンツール	32
文字・図形・インポートツール	33

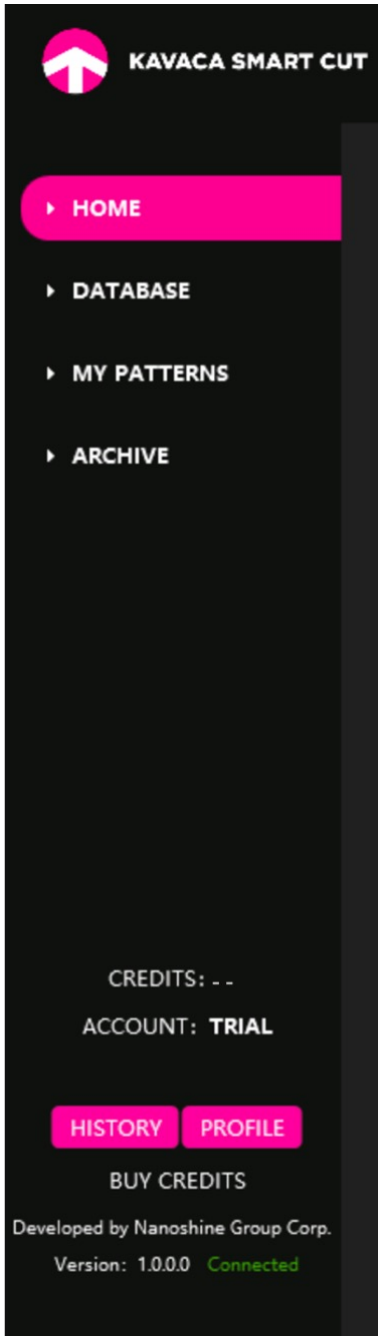
メイン画面

データベースとパターン編集機能について説明する前に、まずソフトウェアの機能を最大限に活用するために必要なすべてのセクションを順に見ていきます。

メイン画面には、次のような5つのブロックがあります。



1. 最新の KAVACA ION 製品に関する情報
2. グローバルパートナーネットワークに参加して
ビジネスの成長を始めましょう
3. ソフトウェアガイド
4. パターンを使用した PPF インストールの基本ルール
5. 適切なクレジット パッケージを選択し、アカウント
のクレジット残高を補充します



メインメニューは画面の左側にあります。

HOME

メイン画面

DATABASE

パターンとグラフィックエディタのデータベース

MY PATTERNS

作成または編集したパターンを保存できるマイパターンベース

ARCHIVE

以前にカットされたパターンの記録

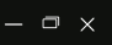
サイドバーの下部には、現在の平方メートル残高、アカウントの種類、アカウントの有効期限（無制限の年間アカウントまたはTRIALアカウントを使用している場合）が表示されます。

HISTRY

には、アカウントに関連付けられたすべての作業履歴が表示されます。

PROFILE

には、プロフィールやアカウント情報、購入したパッケージ ID をアクティブ化する機能などがあります。



アカウントのログイン情報は右上のパネルに表示されます。これは、アカウント登録時に使用したメールアドレスと一致します。

フィードバックボタンをクリックすると、ソフトウェアの操作方法や特定のパターンに関するフィードバックやご提案をお送りいただけます。皆様からのフィードバックはいつでも歓迎しており、必要に応じてサポートさせていただきます。

SETTINGS

Canvas

Units : Metric

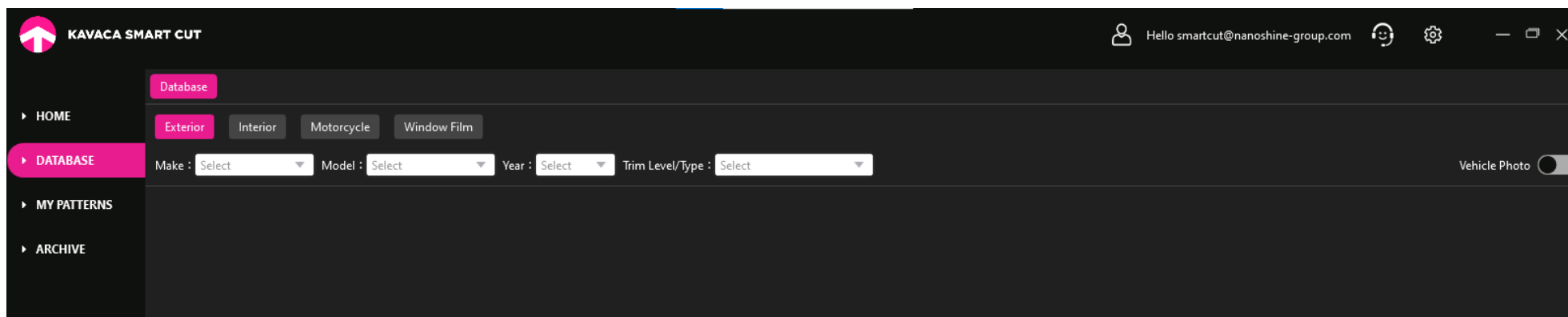
Imperial

Metric

Save

SETTINGS「設定」メニューでは、Metric (メートル)か imperial (インチ)を選択して、好みの測定単位を選択できます。

計測単位の変更は、パターンエディターのルーラーとクレジット残高表示に適用されます。変更を適用するには、ソフトウェアを再起動してください。

**DATABASE**

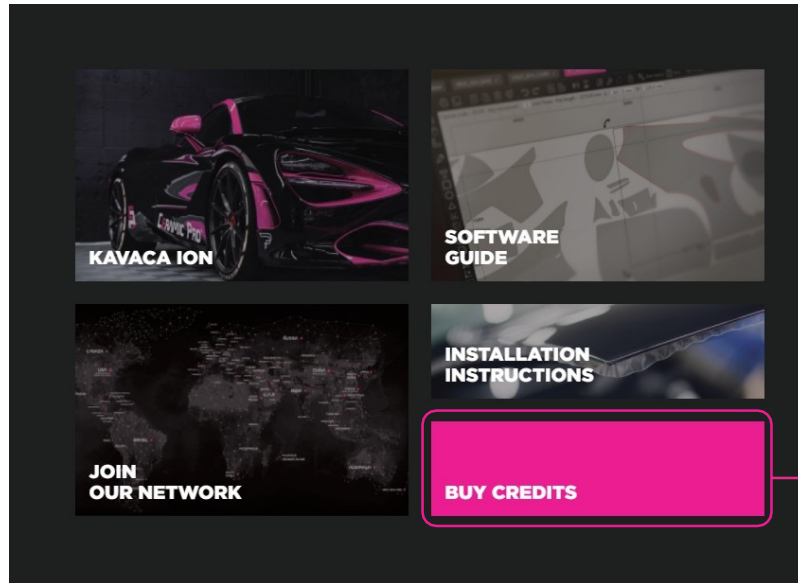
には、外装部品、自動車内装部品、オートバイ、ウィンドウフィルムの4つのカテゴリがあります。

各カテゴリでは、まずメーカーを選択し、次にモデル、年式、トリムレベル/タイプを選択して、ご希望のモデルを選択してください。

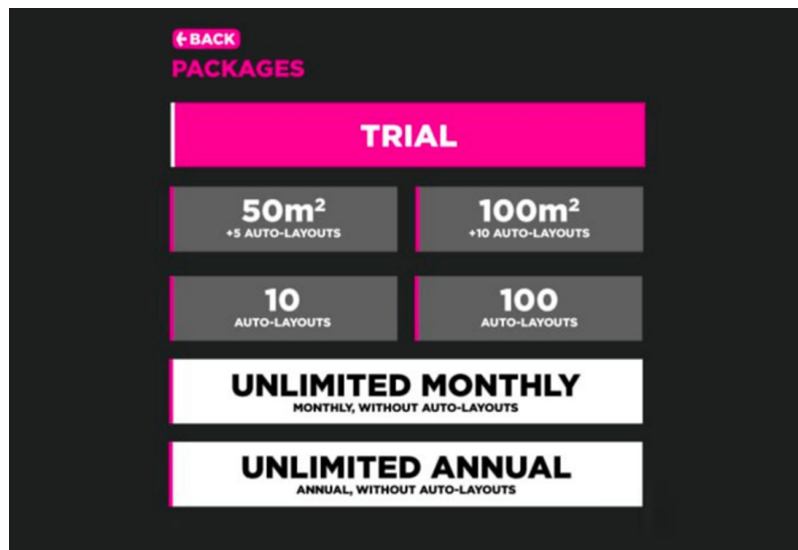
ご覧のとおり、パターンの選択と使用は現在制限されています。クレジットパッケージがまだアカウントで有効化されていないためです。

データベースとパターンエディターを引き続きご利用いただくには、クレジット残高を補充するか、試用期間を有効化する必要があります。

支払いとクレジットパッケージの有効化



クレジットパッケージを購入するには、ホームページまたはサイドバーの下部にある **BUY CREDITS** を選択しPACKAGESページに移動します。



いくつかのクレジットパッケージから選択できます。

TRIAL 2週間の無料トライアル（1つのデバイスにつき1回のみ有効）

50m² 50平方メートル+オートレイアウト5回 \$ 159

100m² 100平方メートル+オートレイアウト10回 \$ 299

10 オートレイアウト10回 \$ 45

100 オートレイアウト100回 \$ 399

UNLIMITED MONTHLY カット無制限の月間パッケージ（オートレイアウトなし）\$ 149

UNLIMITED ANNUAL カット無制限の年間パッケージ（オートレイアウトなし）\$ 1490

Pay now Pay Later

Pay with debit or credit card

We don't share your financial details with the merchant.

Country/Region
United States

Email

Phone type
Mobile

Phone number
+1



Card number

Expiration date

CVV

Billing address

First name

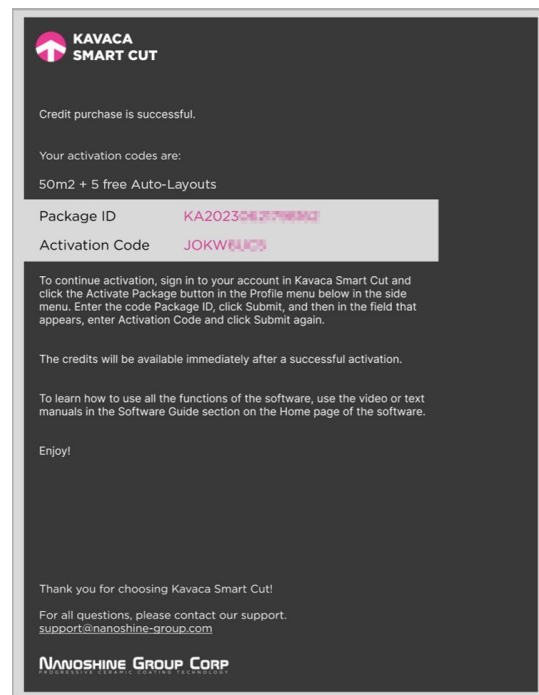
Last name



PayPal is the safer, easier way to pay

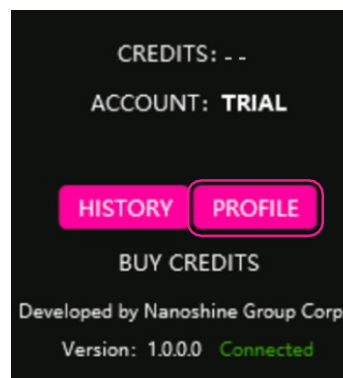
No matter where you shop, we keep your financial information secure.

PACKAGESからクレジットパターンを選択後、お支払い方法を選択し、クレジットカード情報など、支払いに必要な情報を入力して支払いを完了してください。

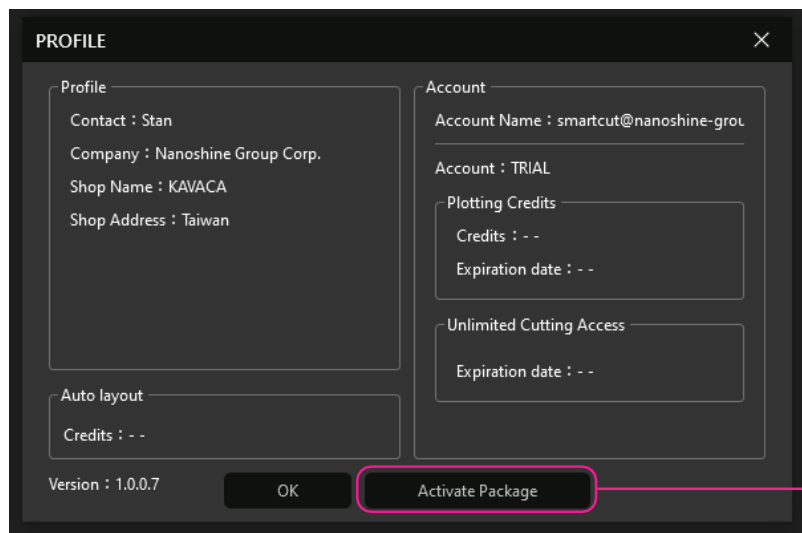


クレジット パッケージを有効にするために必要な情報が記載されたメールが届きます。

受信したコードを有効にするには、左側サイドメニューの下にあるボタンをクリックして **PROFILE** メニューに移動する必要があります。

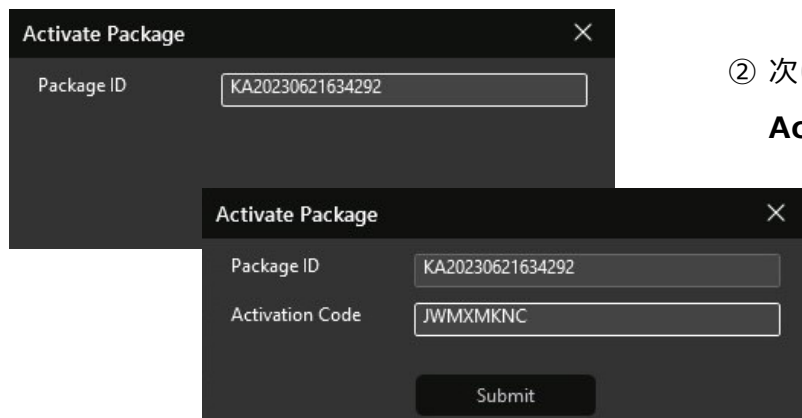


パッケージを起動する



① PROFILE(プロフィール)メニューでは、アカウントの詳細情報とクレジット残高をご確認いただけます。

パッケージを起動するには、表示されているウィンドウで **Activate Package** をクリックしてください。



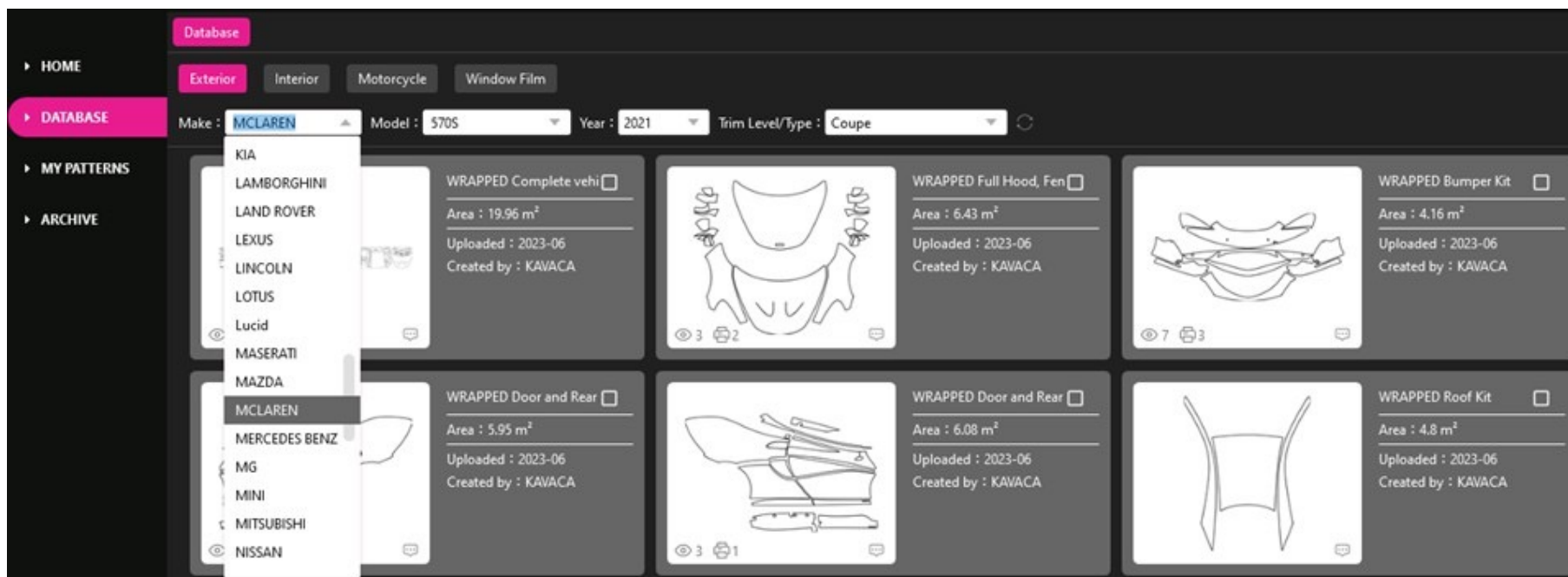
② 次に **Package ID** を入力し、**Submit** をクリックして、表示される画面に **Activation Code** を入力し、もう一度 **Submit** をクリックします。

③ 有効化と残高の補充が成功したことの通知が画面に表示されま
[REDACTED]
をクリックしてください。

これで、**DATEBASE** での作業が有効になります。

DATABASE のグラフィックパターン

クレジット残高を補充したら、必要な車種のメーカー・モデルを選択してください。



- ① 選択したモデルに応じて、1 つまたは複数のパターン が表示されます。
- ② モデルの仕様に応じて、車体全体、車のフロント部分など、様々な箇所に使用できます。パターンのタイトルに詳細が記載されています。
- ③ パターン セットの名前の前にある **WRAPPED** という表記は、要素の端に沿ってフィルムを折り畳むためのオフセットが含まれていることを示します。
- ④ 希望のパターンをダブルクリックしてパターンデータを表示します。

一番上には、パターンのデータベースを含むタブと、以前に選択したパターンのセットを含むタブが表示されます。

異なる車種のタブを同時に複数開き、すばやく切り替えることができます。

Tools for editing patterns and interacting with them.
パターンを編集し、操作するためのツール

Horizontal and vertical measuring ruler.
Depending on the scale, it measures in centimeters and decimeters or inches and feet.
水平および垂直の測定定規。スケールに応じて、センチメートルとデシメートル、またはインチとフィートで測定します。

The default canvas size is 1.49 x 15.00 m (58.7 x 590.5 inches), but you can always change the canvas size by selecting one of the options at the bottom left of the editor field, for example, for 0.62m wide film (24 inches).

Patterns are located on a long canvas, displayed in a lighter color than the main background. This canvas is the display of a roll of film in expanded form.

Switch to see photos of the selected car or motorcycle model.
選択した車またはバイクのモデルの写真がある場合は切り替えると表示されます。

基本のキャンバス サイズは 1490mm x 15 M ですが、フィールドの左下にあるオプションの 1 つ (たとえば、幅 620mm のフィルム) にキャンバス サイズを変更できます。

パターンはキャンバス上に配置され、メインの背景よりも明るい色で表示されます。このキャンバスは、フィルムのロールが拡大された形で表示されます。



選択
Select

移動
Move

定規
Ruler

ペン
Pen

文字
Text

四辺形
Rectangle

円形
Circular

三角形
Triangle

PLTファイルをインストール
Import custom PLT files

イメージをインポートする
Import Image

影の線を表示
Shadow

影の線を削除
Delete all shadows

アンカーポイントの編集
Edit anchor

アンカーポイントの追加
Add anchor

エッジ部分の拡張
Edge expansion

パターンをカットする
Plot

キャンバスを整列する
Align Canvas

コピーする
Copy

貼り付ける
Paste

削除する
Delete

全てをクリアする
Clear All

元に戻す
Undo

戻しをやり直す
Redo

Save セーブする

グループ化する
Group

グループ解除する
Un Group

水平方向に反転する
Horizontal mirror

垂直方向に反転する
Vertically mirror

カットして閉じる
Cut and close pattern

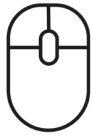
カットして閉じない
Cut and unclosed pattern

多角形に生成する
Generate to Polygon

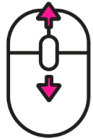
ズームをロック状態
Zoom lock

ズームロック解除状態
Zoom lock

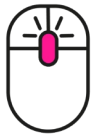
Auto layout オートレイアウト




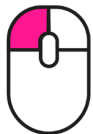
グラフィック編集の全ての操作をするには、一般的な3ボタンコンピューターマウスが必要です。



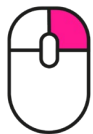
ズームインとズームアウトには、マウスホイールを使用します。ズームは自動的にマウスカーソルの位置に合わせて行われます。



マウスホイールを押したままにするとキャンバスを移動できます。または、ツールバーの  **手のひらツール** を選択し、マウスの左ボタンを押したまま画面上を移動することもできます。



必要な要素を選択するには、マウスの左ボタンをクリックします。



マウスの右ボタンをクリックすると、すべてのパターンが表示されます。特定のパーツを選択して右クリックすると、その部分が全画面に拡大表示されます。



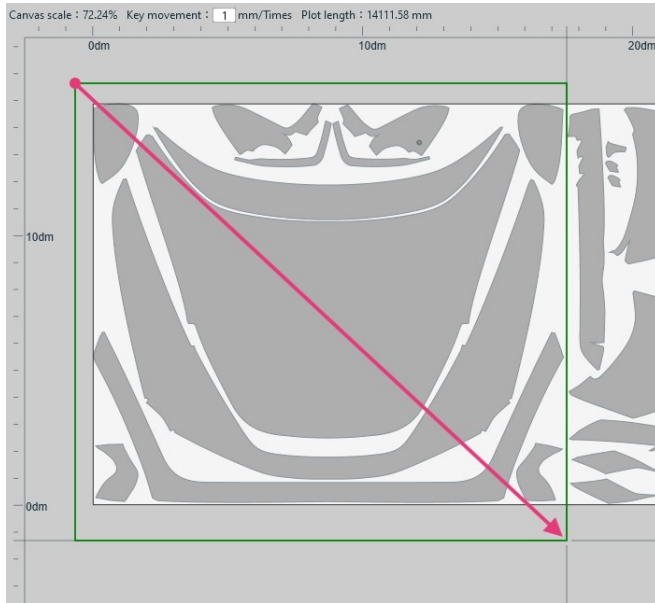
選択したパーツを移動するには、マウスの左ボタンを押したまま動かします。、回転はパターン両側に表示される矢印を使用します。



コントロール機能の操作方法は画面の右上にある **?マーク** をクリックし確認します。



アンカーポイントの編集 Edit anchor



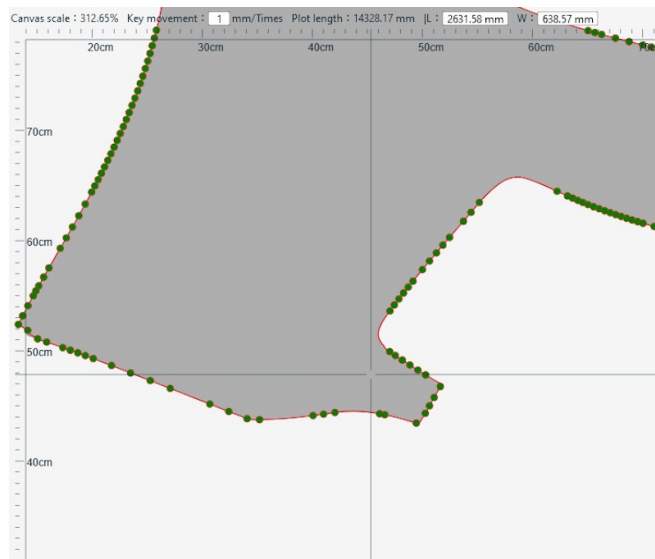
複数のパーツを選択するには、マウスの左ボタンを押したまま、必要なパーツの領域を選択します。


選択した領域に完全に収まるパーツのみが選択されます。

四角形内に収まるパーツが選択されます。

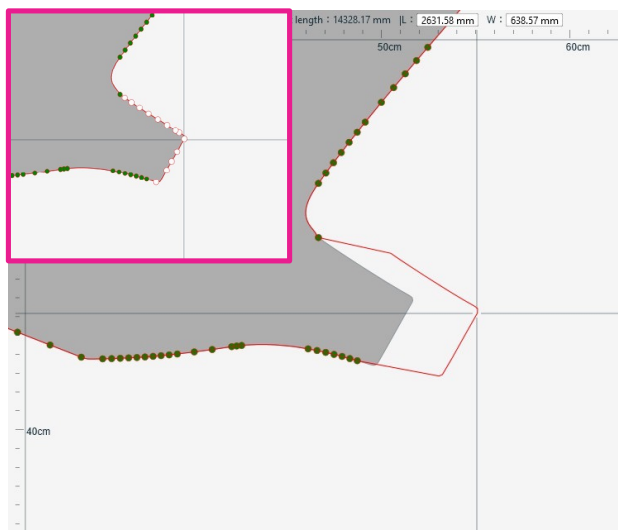
Shiftキーを押しながらマウスの左ボタンで目的のパーツを選択すると、複数のパーツを選択できます。

複数のパーツを選択した場合、それらをまとめて移動できます。



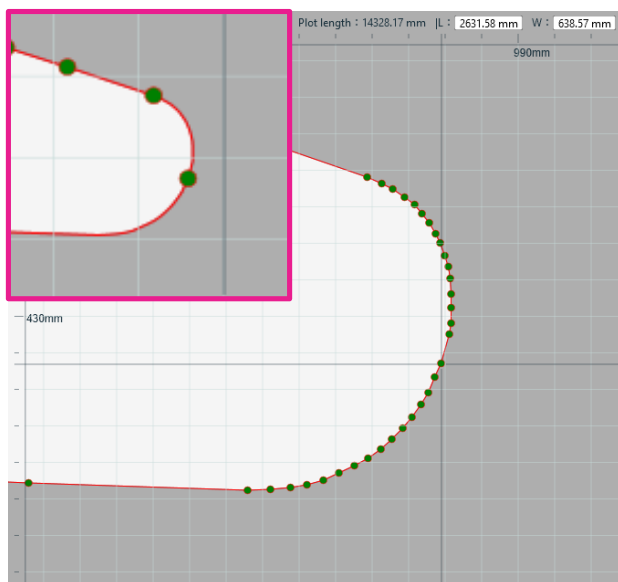
選択した要素をマウスの左ボタンでダブルクリックするか、サイドバーの  **Edit anchor** をクリックと、パターンの編集に進みます。

もう一度マウスの左ボタンをダブルクリックするか、キーボードのEscキーを押すと、編集モードが終了します。



編集モードでは、キャンバス上のパターンを選択すると同様に、1つまたは複数のポイントを選択すると（マウスの左ボタンを押したまま目的の領域を選択するか、Shiftキーを押しながら目的のポイントをクリックして選択します）、これらのポイントを任意の場所に移動して、パーツの形状を変更できます。

もし不要なポイントを選択した場合は、Ctrlキーを押しながら特定のポイントをクリックして選択することで、選択したポイントを解除できます。



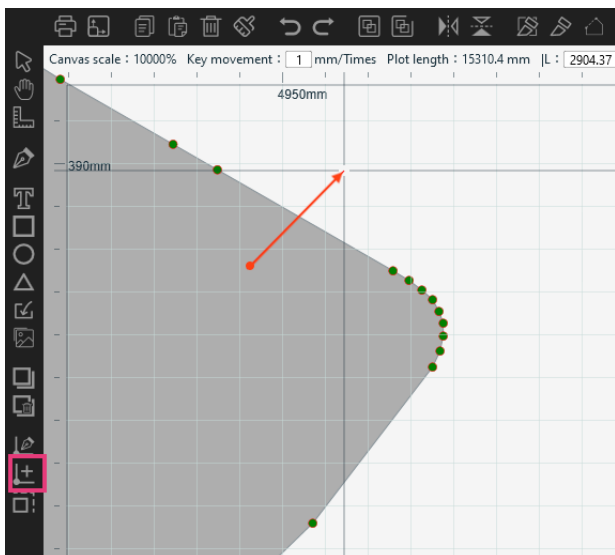
拡大するほど、パターン上に表示されるドットの数が増えるため、必要に応じてより詳細な調整を行うことができます。




アンカーポイントの追加 Add anchor

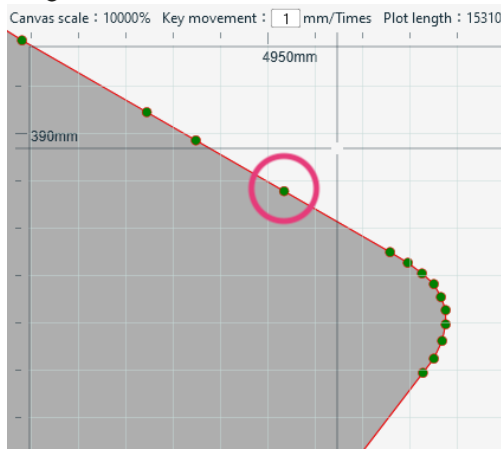



削除する Delete




正確な編集のためにパターンに追加のアンカーポイントを設定する必要がある場合は、

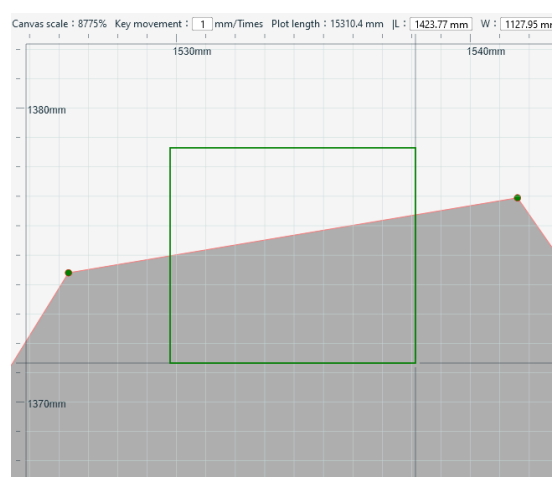
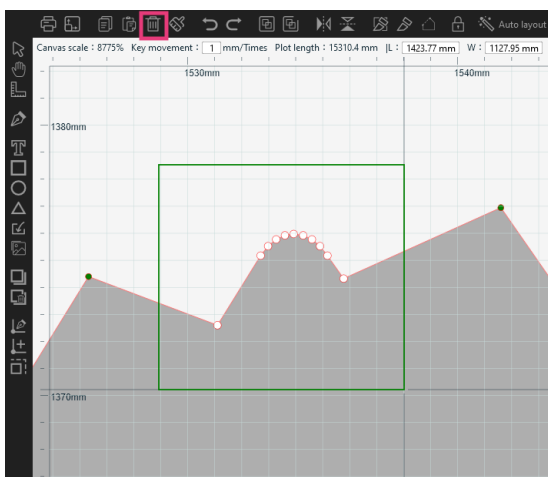
 **Add anchor** を使用して設定できます。




マウスの左ボタンを押したまま、ポイントを追加したい場所に線を描き、 マウスボタンを放します。

 図で示すように、パターン線とツール線の交点に正確にポイントが表示されます。

これで、パターンの必要な編集を行うことができます。

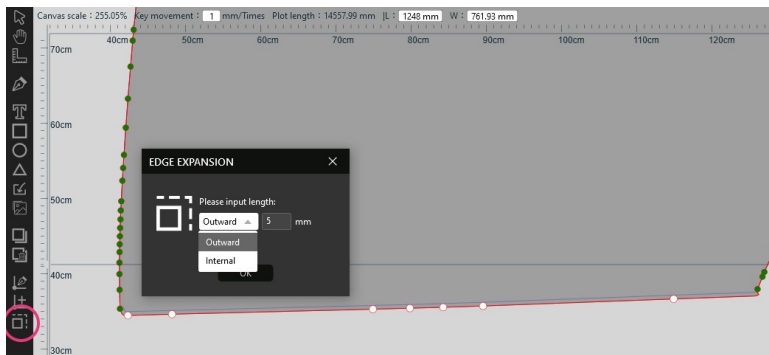



また、キーボードの Delete ボタンもしくはツールバーの  **Delete** をクリックして、不要なポイントを削除することもできます。

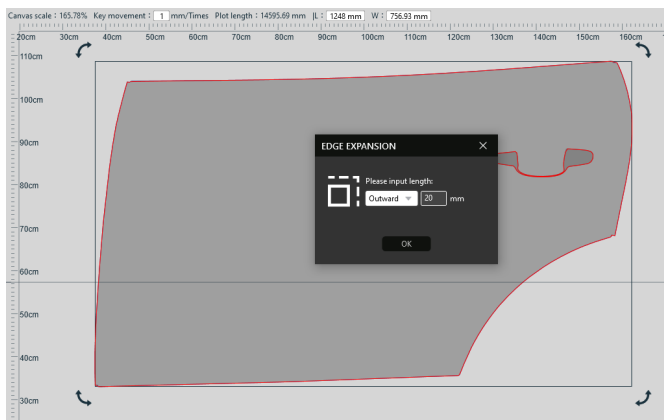
この場合選択されたポイントは削除され、最も近い両サイドのアンカーポイント同士が接続されます。



エッジ部分の拡張 Edge expansion



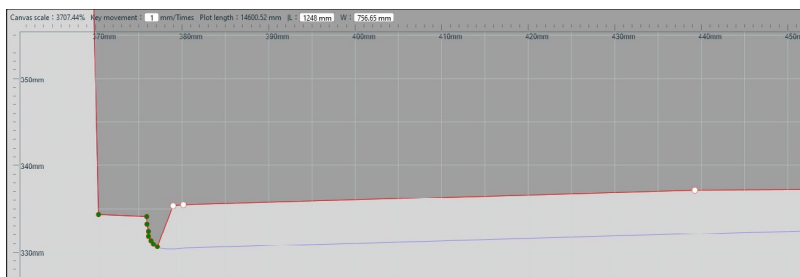
必要なポイントを選択し、 **Edge expansion** を使用すると、選択した領域内の増やす正確な量を設定できます。逆に、この機能を使用する前に、セットアップで内部を選択して部分を減らすこともできます。




この機能を使用すると、特定のポイントを選択せずにパターン全体を選択し、パターン全体のサイズを一度に拡大または縮小できます。

エッジの長さを変更すると同時に、元のパターンの青い線の影が自動的に作成されます。これにより、パターンの形状の変化が明確に確認できます。パターンをドラッグして横に移動すると、はっきりと確認できます。

作成されたテンプレートの影の線は切り取ることはできず、テンプレートを編集するときのみ表示されます。



影を削除するには、パターンを選択し、 **Delete shadows** をクリックします。

影の線を表示するには、 **Shadow** をクリックします。



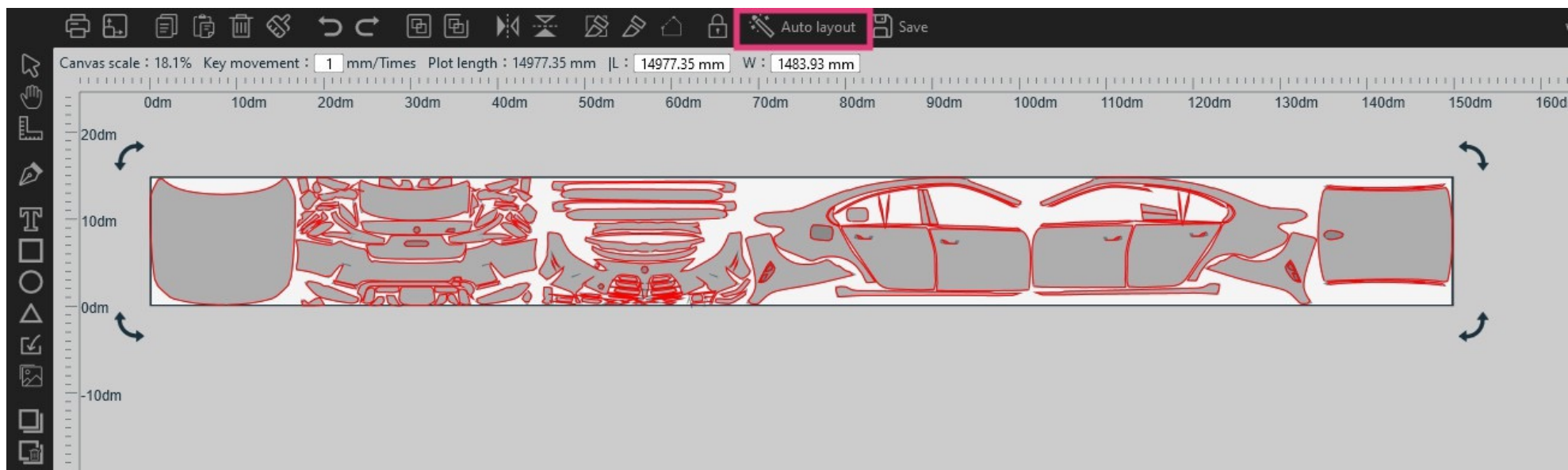
Auto layout

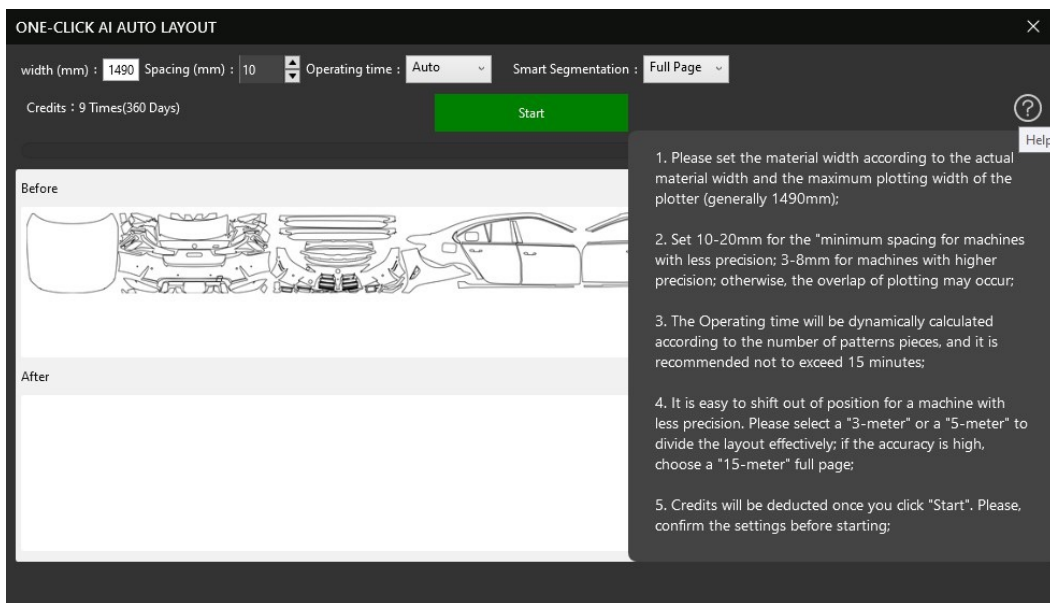
オートレイアウト機能 Auto layout

Auto layout（オートレイアウト）は、テンプレートを使用する際に最も便利で役立つ機能の一つです。

この機能は、AI を活用し、最小限の面積でパターンを切り出すことで、フィルムの面積を最大限に活用することを可能にします。

切り出すパターンを選択し、 **Auto layout** をクリックします。





表示されたウィンドウで、

width (フィルムのリールの幅)

Spacing (パーツ間またはグループ化したパーツ同士の間隔)

Operating time (実行時間) を設定します

オートレイアウトの処理時間はパーツの数と形状によって異なるため、**Auto** (自動モード) を使用することをお勧めします。

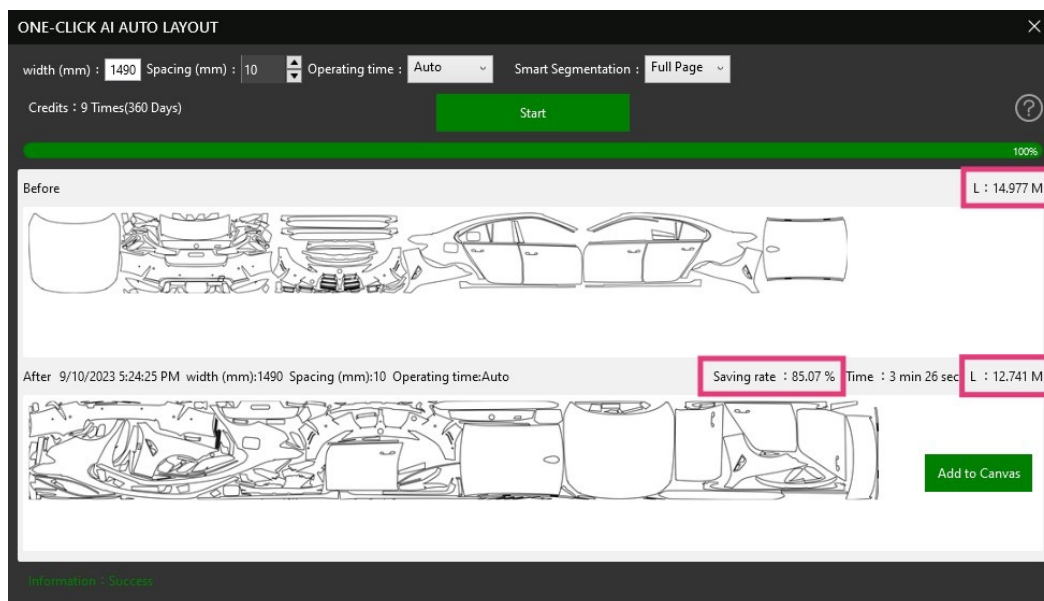
最良の結果を得るには数分かかることもありますが、5~10分以上かかることもあります。

1. 実際の材料幅とプロッタの最大印刷幅 (通常1490mm) に合わせて材料幅を設定してください。
2. 精度の低い機械の場合は「最小間隔」を10~20mmに設定してください。精度の高い機械の場合は3~8mmに設定してください。これより小さい間隔では、印刷が重なり合う可能性があります。
3. 動作時間はピースの数に応じて動的に計算されます。15分を超えないようにすることをお勧めします。
4. 精度の低い機械では位置がずれやすいため、「3メートル」または「5メートル」を選択してレイアウトを効果的に分割してください。精度の高い機械の場合は、「15メートル」のフルページを選択することも可能です。
5. 「開始」をクリックするとクレジットが差し引かれます。開始前に設定を確認して下さい。

利用可能なオートレイアウトの残回数は左上隅に表示されます。

50m2 **100m2** パッケージに付属するオートレイアウトのクレジット数が無くなっている場合は、メイン画面の **MY CREDITS** から別途ご購入いただけます。

オートレイアウト処理を開始するには、**Start** ボタンをクリックします。**OK** をクリックして確定します。



この白色のフィールドには、オートレイアウト前の状態が表示され、その下のフィールドには完了後の結果の状態が表示されます。

オートレイアウト処理はクラウドサーバー上で行われるため、デバイスの性能が処理速度や結果に影響を与えることはありません。基本的なノートパソコンでも高性能なコンピューターでも同じ結果が得られます。

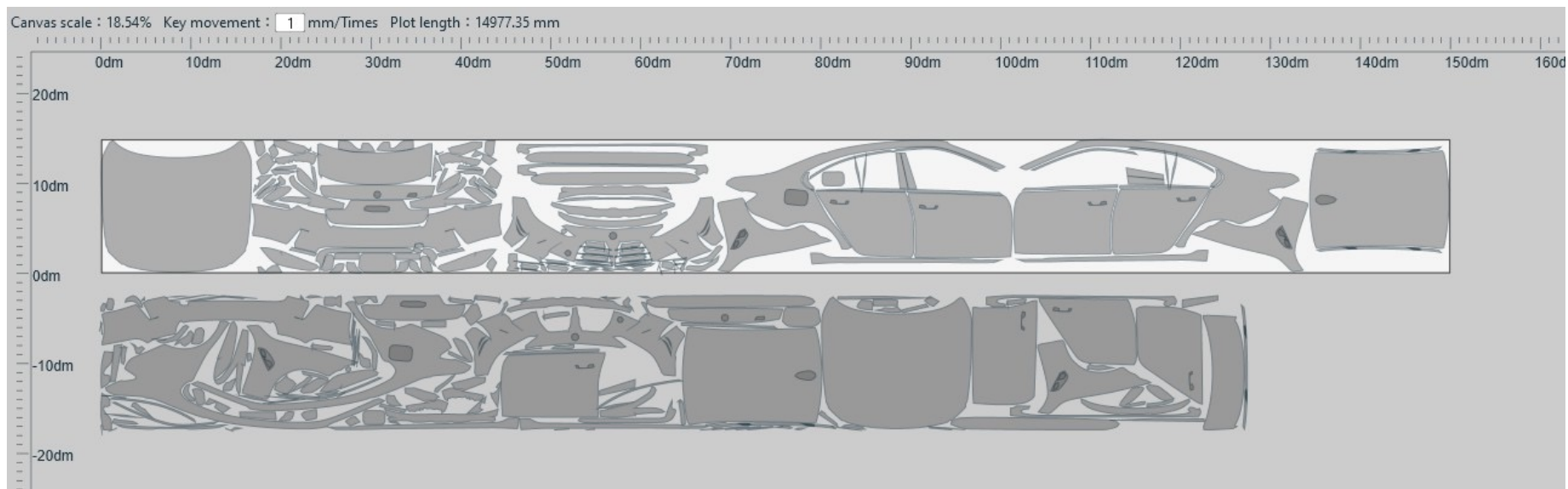
処理が完了すると、最適なパターンレイアウトオプションが表示されます。

処理が完了すると、パターンが可能な限り効率的に、かつ互いに近い位置に配置され、結果を確認できます。

また、処理完了時には、材料の節約率、オートレイアウトにかかった時間、パターンをカットするために必要な材料の長さも確認できます。

Add to Canvas キャンバスに追加 をクリックして、レイアウトの作業を続行します。

オートレイアウト後パターンは、元のパターンと混ざらないように、メインキャンバスの下に表示されます。

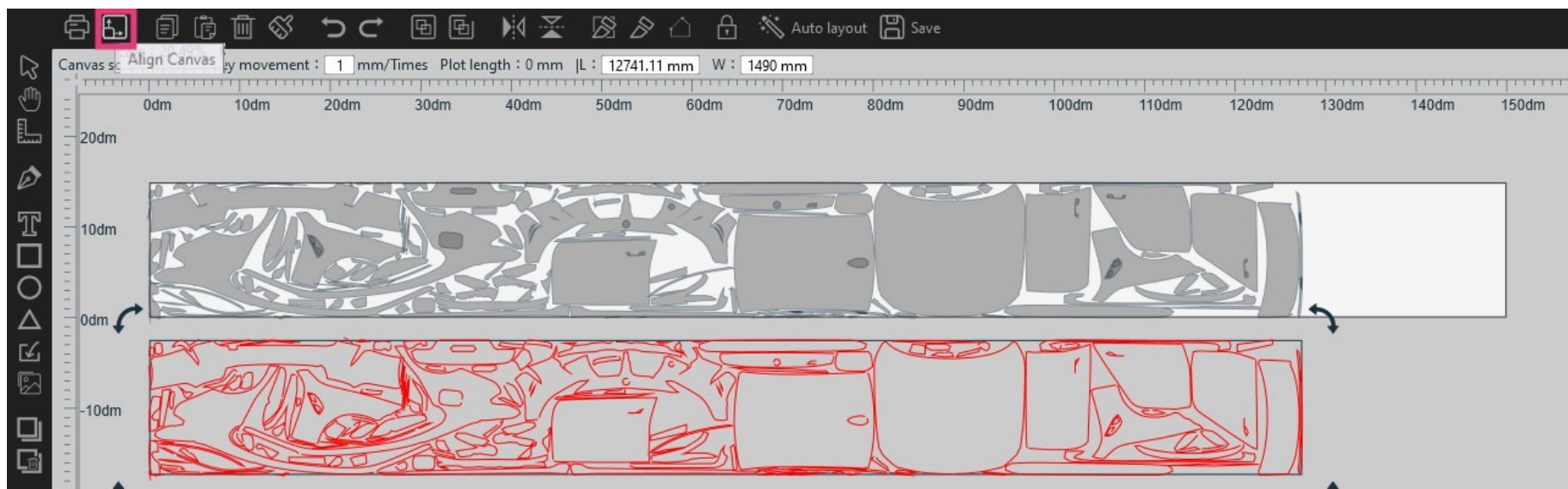


オートレイアウト前の不要なパターンを選択削除し、オートレイアウト後のすべてのパターンを選択してから



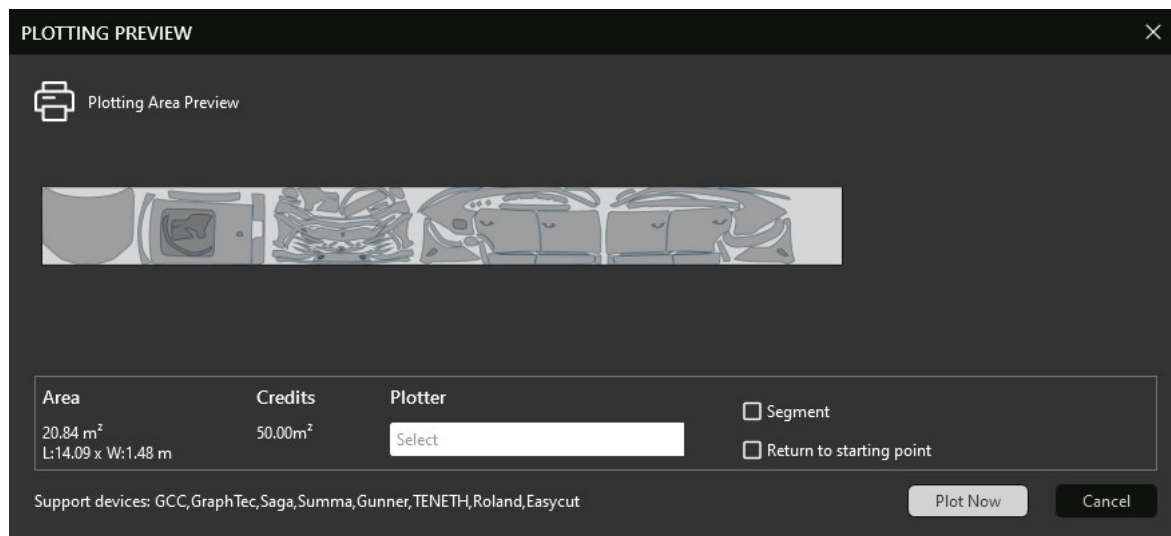
Align Canvas

をクリックすると、パターンをキャンバスの端にできるだけ近づけて配置できます。





パターンをカットする Plot

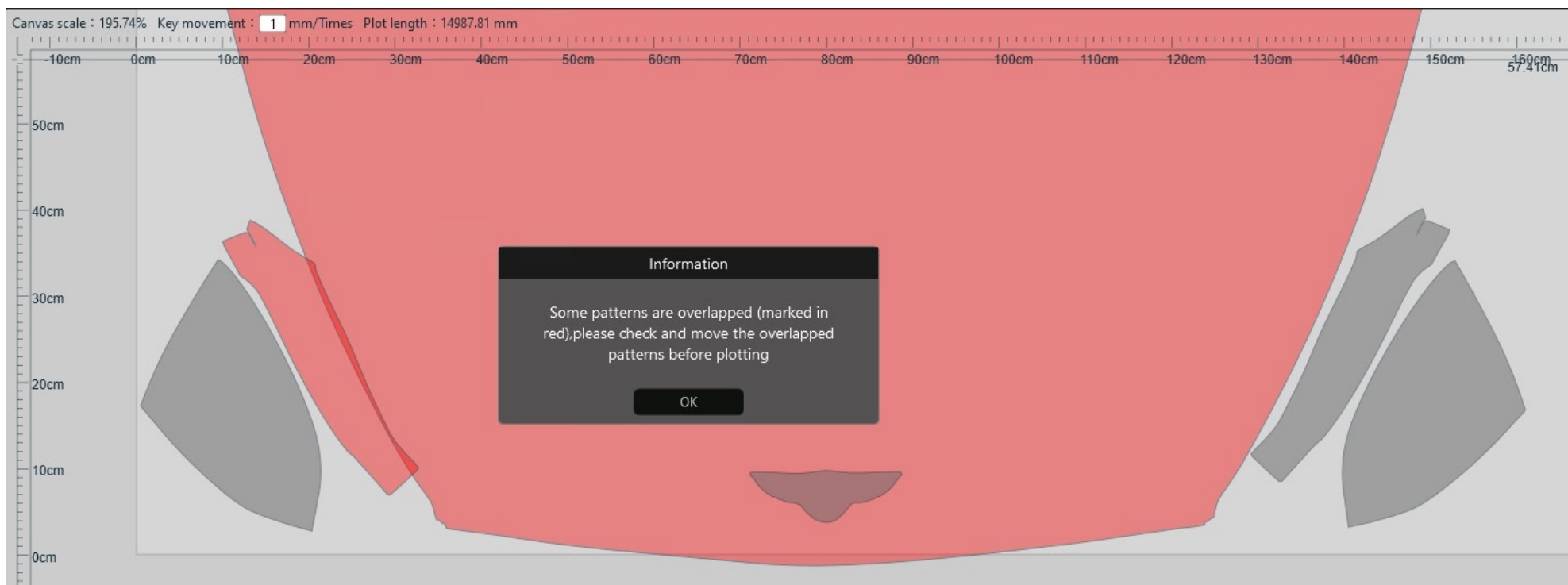


パターンをカットするには、 **Plot**をクリックしてください。
カットされるパターンのプレビューが表示されます。
キャンバス上にあるパターンのみがカットされます。



接続されているプロッタのリストから、パターンカットに使用するプロッタを選択します。

プロッタの **Segment** を有効にすると、フィルムを1つのセグメント内で連続的にカットできます。カットするデータを分割する長さを設定できます。この工程は、大きく長いパーツをカットする際に、カット中にフィルムがずれたり折れたりするのを防ぐために使用されます。

Return to starting point を有効にすると、カット完了後にプロッタの針がキャンバスの先頭に戻ります。



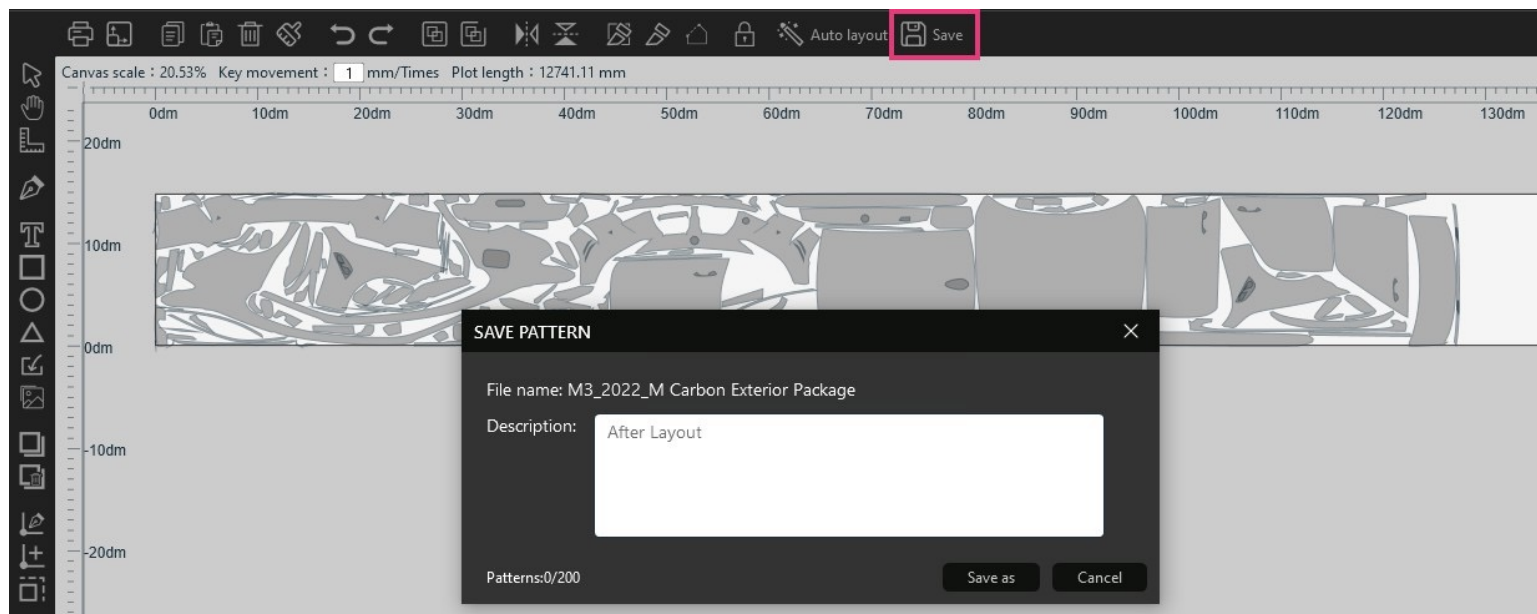
赤色で表示されているカットするパーツがある場合は、その部分が他の部分と重なっているか、キャンバスの端を超えているため、元の色に戻るまで移動させる必要があります。


赤色で表示されているカットするパーツがある状態で  **Plot** を押すと、プログラムから **information** 警告が表示されます。キャンバス上のパーツの位置を正しく設定し、再度  **Plot** をクリックしてください。

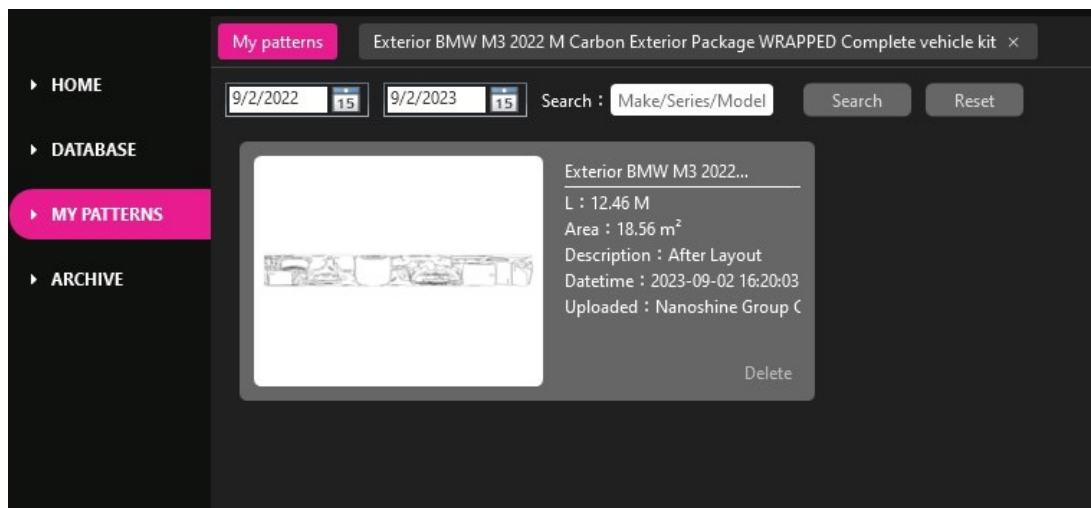


パターンをセーブする

Save



編集したパターンを保存するには、 **Save** をクリックして名称を入力し、**Save as** (名前を付けて保存) をクリックします。



保存すると、このパターンを操作していたタブは自動的に閉じられます。引き続き操作するには、メインサイドバーの **MY PATTERNS** セクションに移動する必要があります。

パターンが自動的に表示されない場合は、**Search** をクリックしてください。

パターンセットが多数ある場合は、車種名または保存時に追加した説明キーワードによる検索機能をご利用ください。

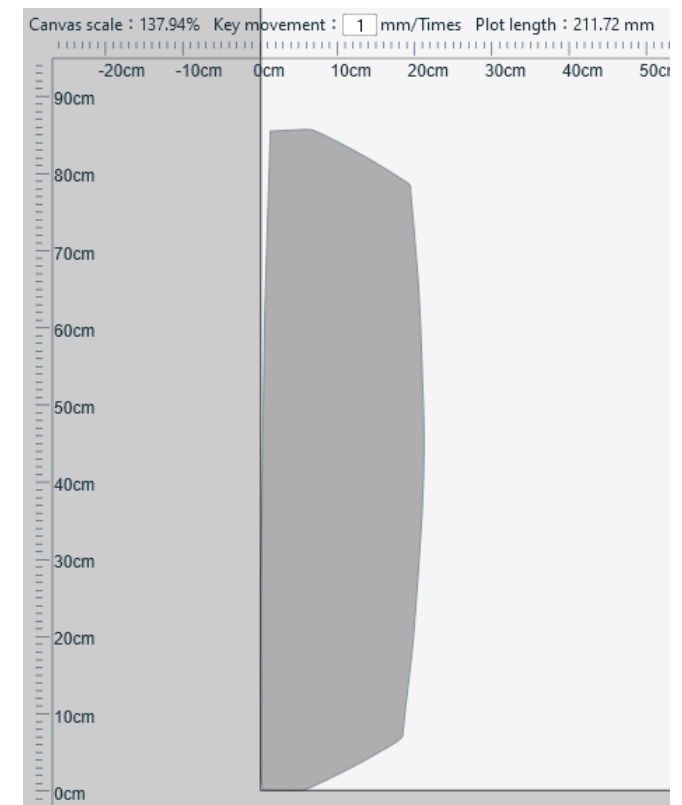
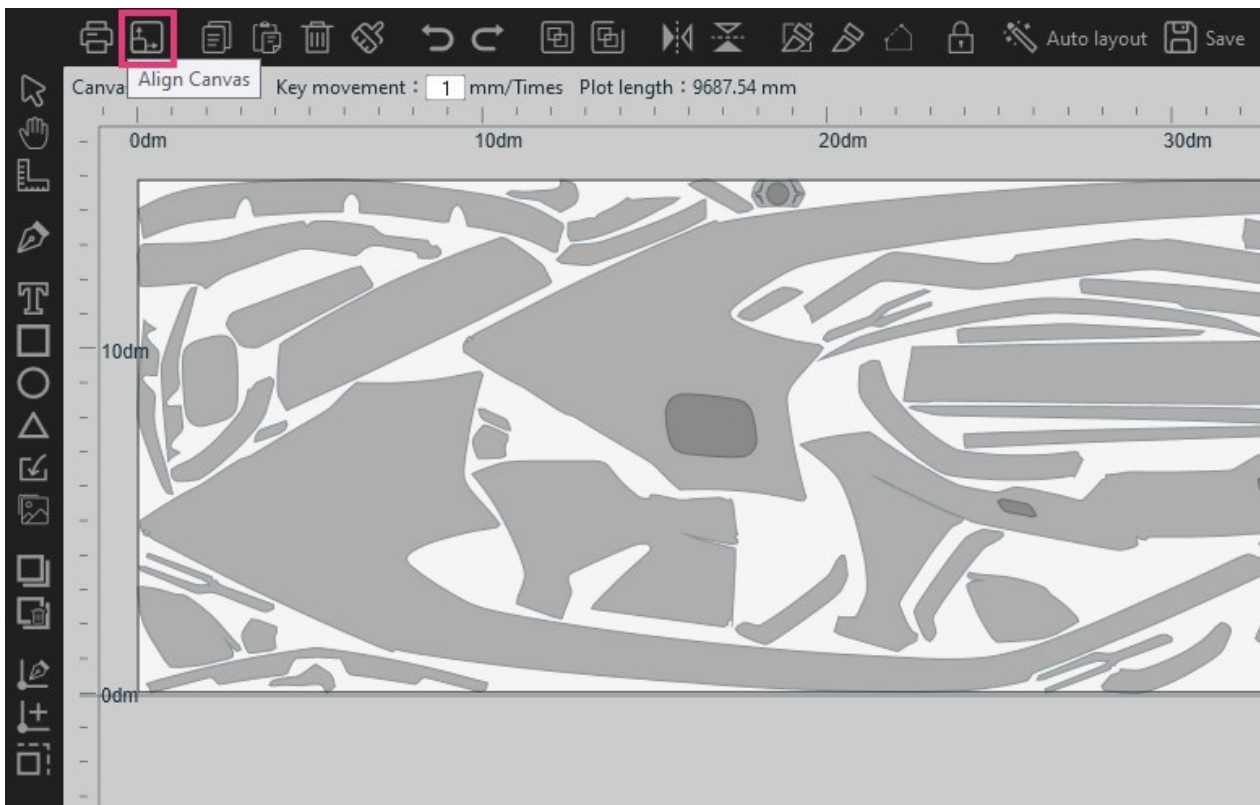


キャンバスを整列する Align Canvas

このツールは、選択したパターンをキャンバスの左下端にできるだけ近づけて移動します。


この機能は、1つのパターンまたは事前に組み立てられたグループ化したパターンに対してのみ使用することをお勧めします。

この機能を使用してパターンを1つずつ整列させると、ご覧のとおり、キャンバスの下端に沿ってパターンが次々に並びます。






コピーする Copy

必要なパターンを選択して  **Copy** をクリックするか、キーボードショートカット (Ctrl+C) を使用します。




貼り付ける Paste

ペーストしたいパーツを選択したら、 **Copy** をクリックし、キャンバス上のパターンの配置したい場所にカーソルを移動してマウスの左ボタンをクリックします。

または、キーボードショートカットの (Ctrl+V) を使用すると、マウスポインターのある場所にパターンが挿入されます。




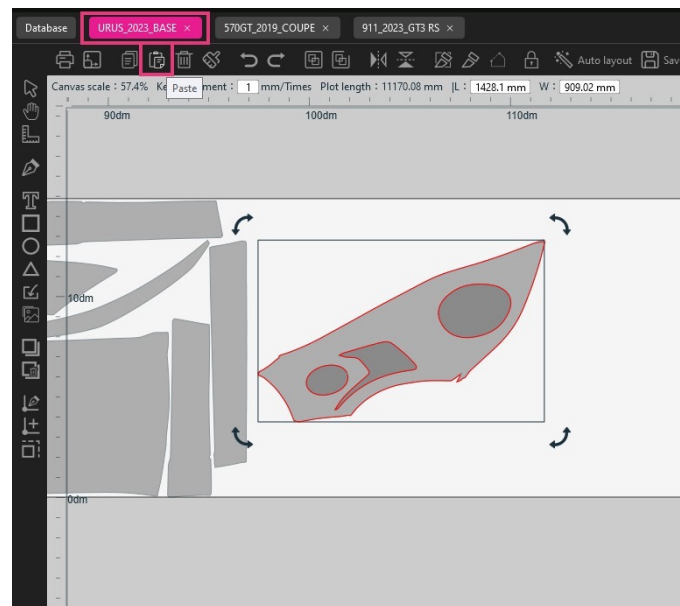
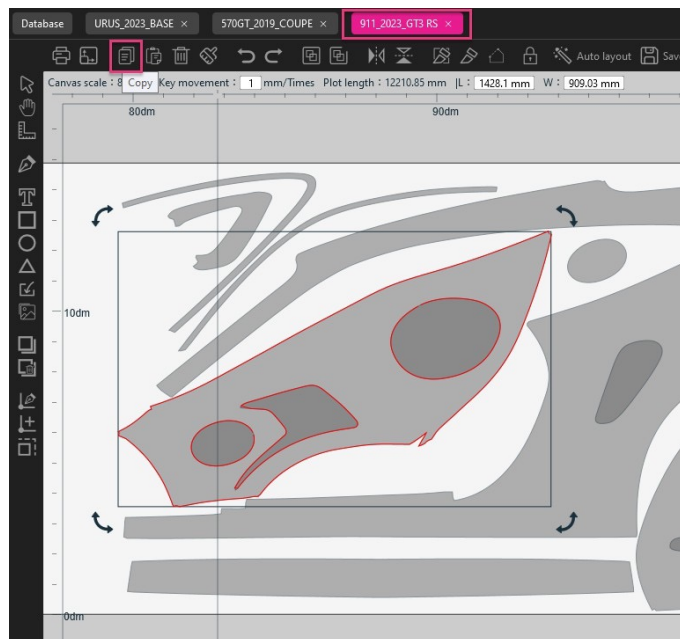
削除する Delete

パターンを削除するには、パターンを選択してツールバーの  **Delete** をクリックするか、キーボードのDeleteキーを押します。



全てクリアする Clear All

すべてのパターンを一度に削除するには、ツールバーの  **Clear All** をクリックします。




他の車両からパターンをコピーし、既に選択されているパターンに追加することで、パターンを一つのデータにすることができます。

これを行うには、データベースから必要なモデルを選択します。ご覧のとおり、別のページで開きます。




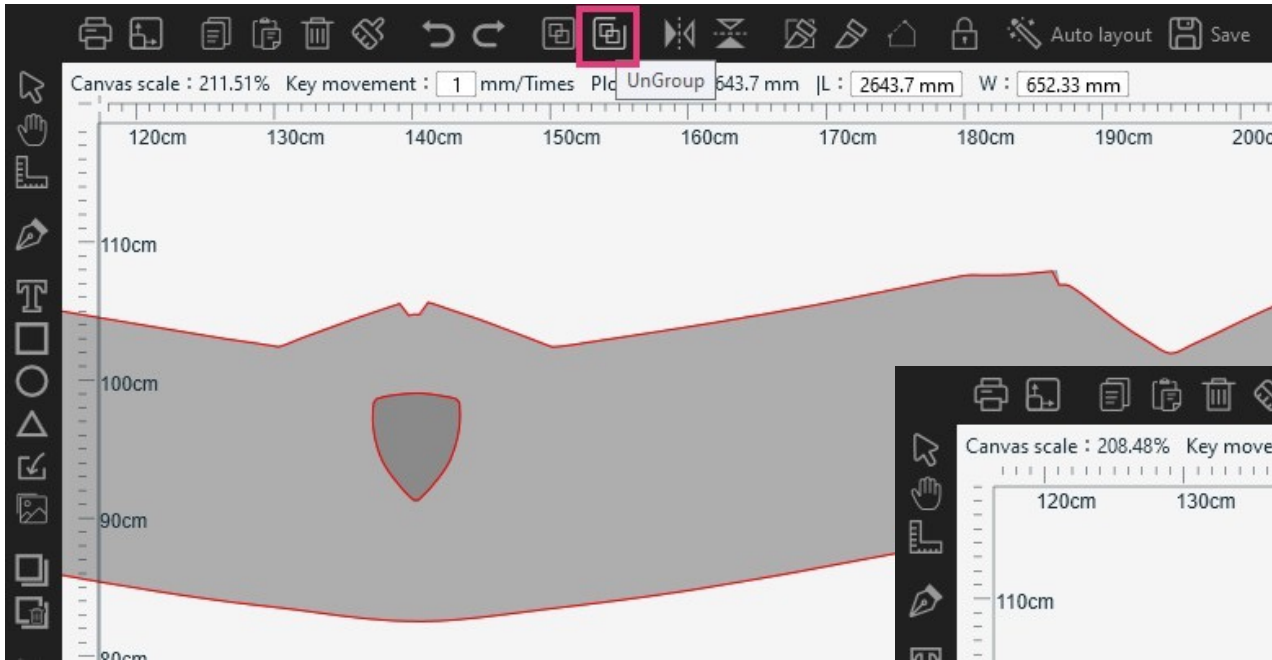
グループ化する Group

まとめたいパーツを全て選択して  **Group** をクリックすると、選択したパーツがグループ化されます。



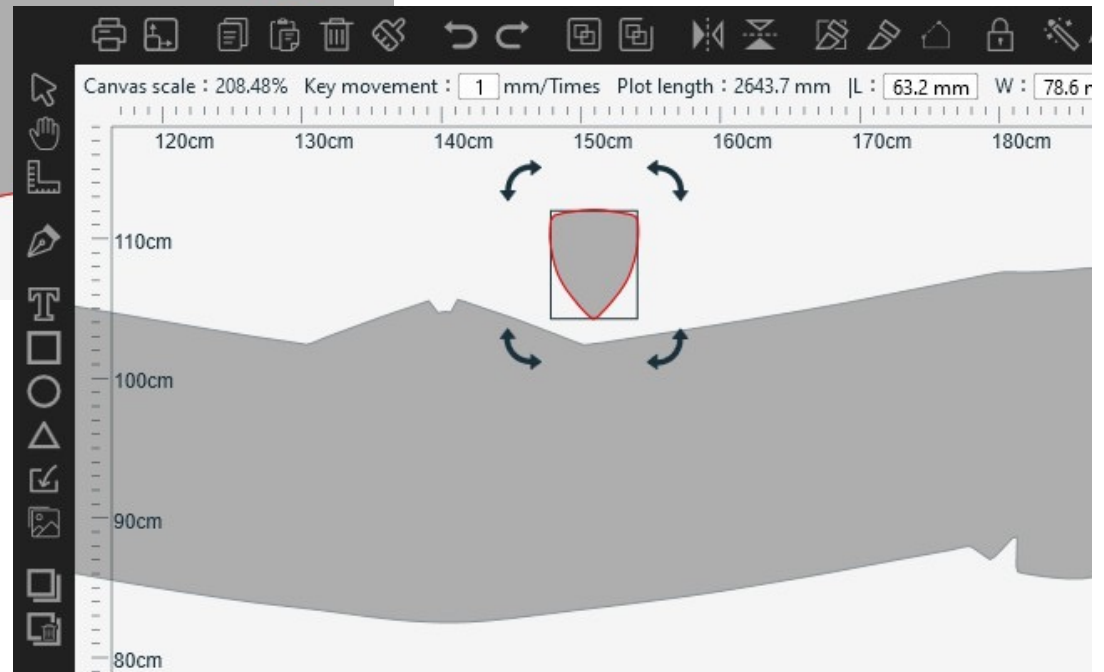
グループ解除する Un Group

グループ解除したいパーツを選択して  **Un Group** をクリックすると、選択したパーツがグループ解除されます。



グループツールを使用すると、2つの別々のパターンをリンクして一緒に移動したり、2つのパーツまたは2つのパターンを1つにまとめて、フードエンブレムのように一方をもう一方の内側にカットしたりできます。

グループ解除ツールを使用すると、フードやドアハンドルの同じエンブレムなど、同じパターンの異なる要素のリンクを解除して、これらの要素を個別にカットしたり、カットしなかったりすることができます。





水平方向に反転する Horizontal mirror

水平方向に反転したいパーツを全て選択して

 **Horizontal mirror** をクリックすると、

選択したパーツが水平方向に反転します。

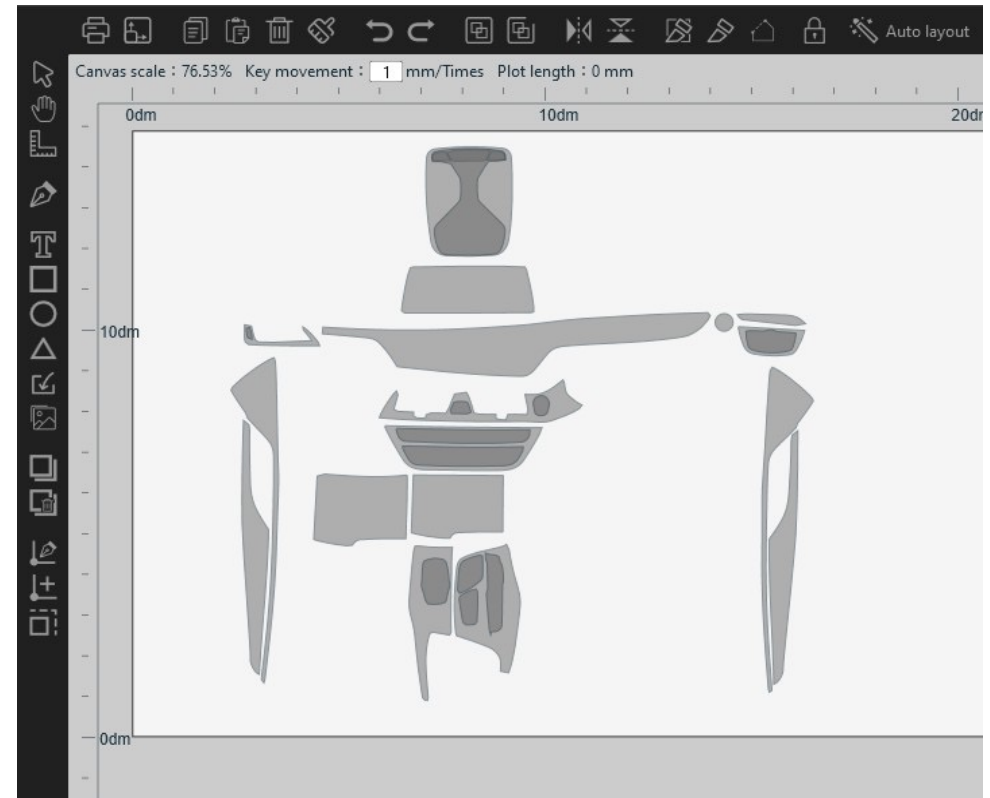
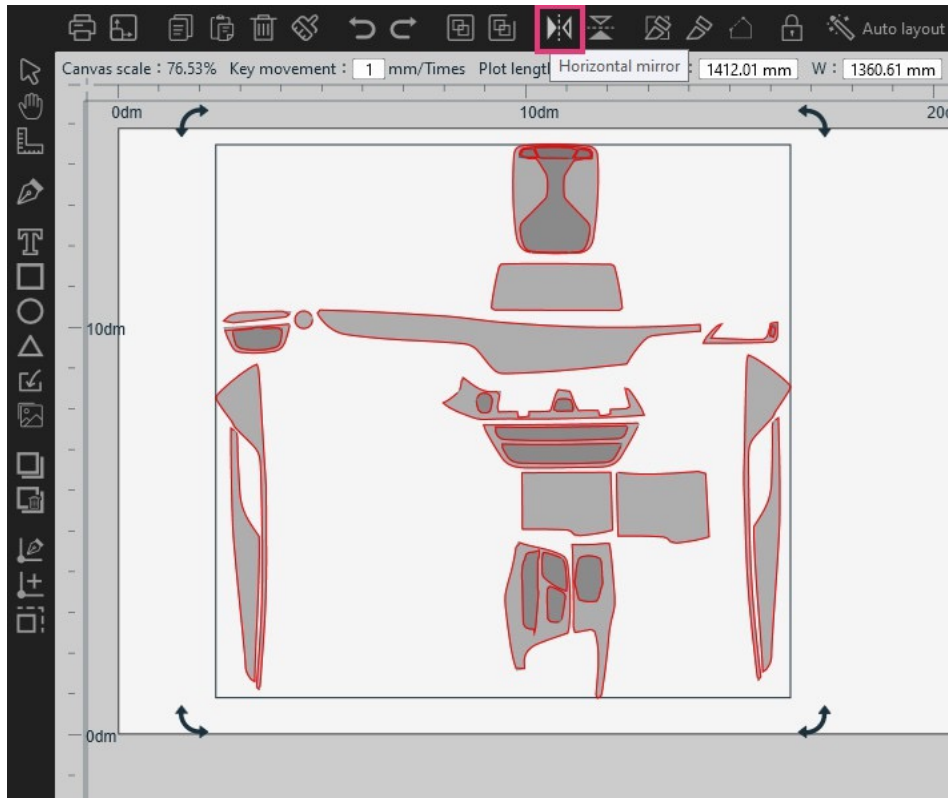


垂直方向に反転する Vertically mirror

垂直方向に反転したいパーツを全て選択して

 **Vertically mirror** をクリックすると、

選択したパーツが垂直方向に反転します。




水平ミラーツールと垂直ミラーツールを使用すると、パターンをそれぞれ水平方向と垂直方向にミラーリングできます。

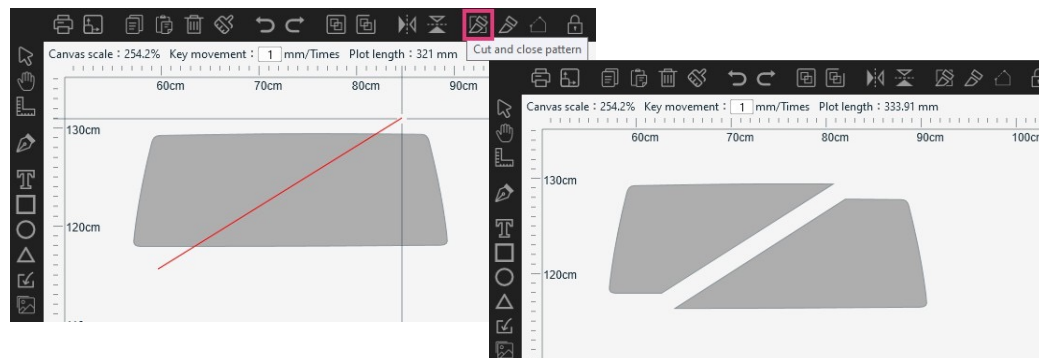
この機能は、たとえば右ハンドルバージョンの車を持っている場合、車の内装の要素をミラーリングするのに特に便利です。



カットして閉じる Cut and close pattern


パターンをカットして閉じるツールを使用すると、パターンを分離し、カットラインに沿って閉じることで、それぞれが独立したパーツを作成できます。

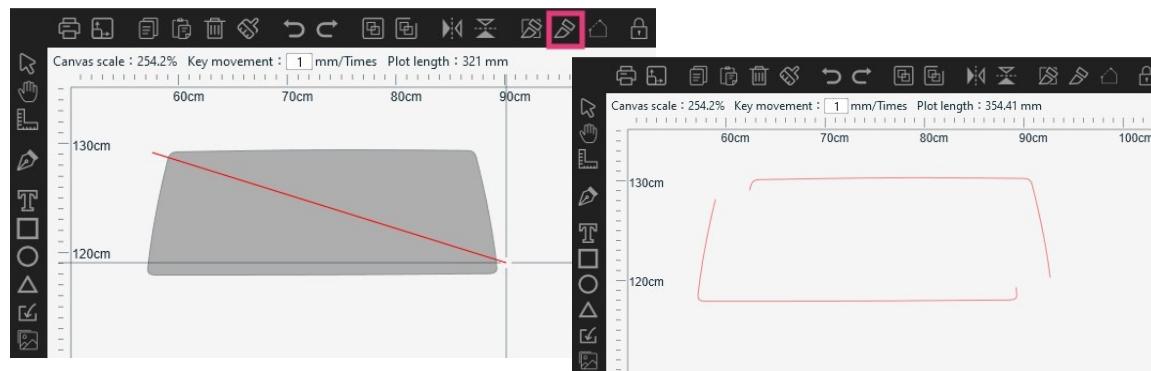
 **Cut and close pattern**ツールをクリックし、マウスの左ボタンを押したまま、パターン上のカットしたい場所に線を描きます。



カットして閉じない Cut and unclosed pattern

パターンをカットして閉じないツールは、閉じるカットラインを描かずに図形をカットし、これらの辺を開いたままにします。

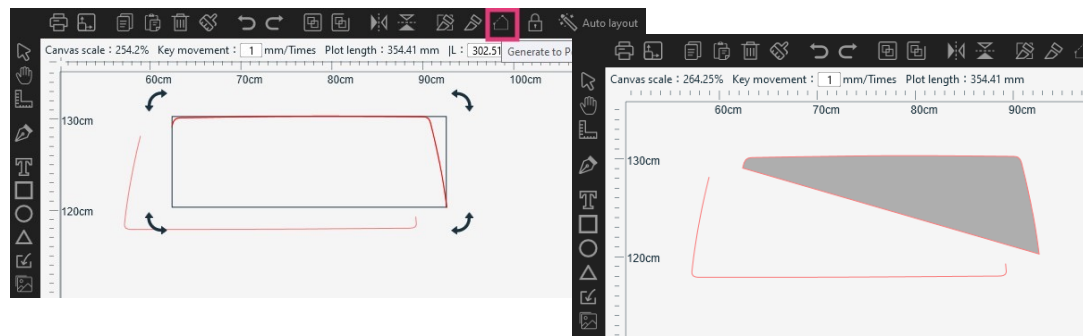
 **Cut and unclosed pattern**ツールをクリックし、マウスの左ボタンを押したまま、パターン上のカットしたい場所に線を描きます。



多角形に生成する Generate to Polygon

ポリゴン生成ツールを使用して、開いているポイント間を接続線で囲み、図形の開いている領域を閉じます。

生成したいパーツを選択し、 **Generate to Polygon**ツールをクリックします。





ズームをロック状態
Zoom lock

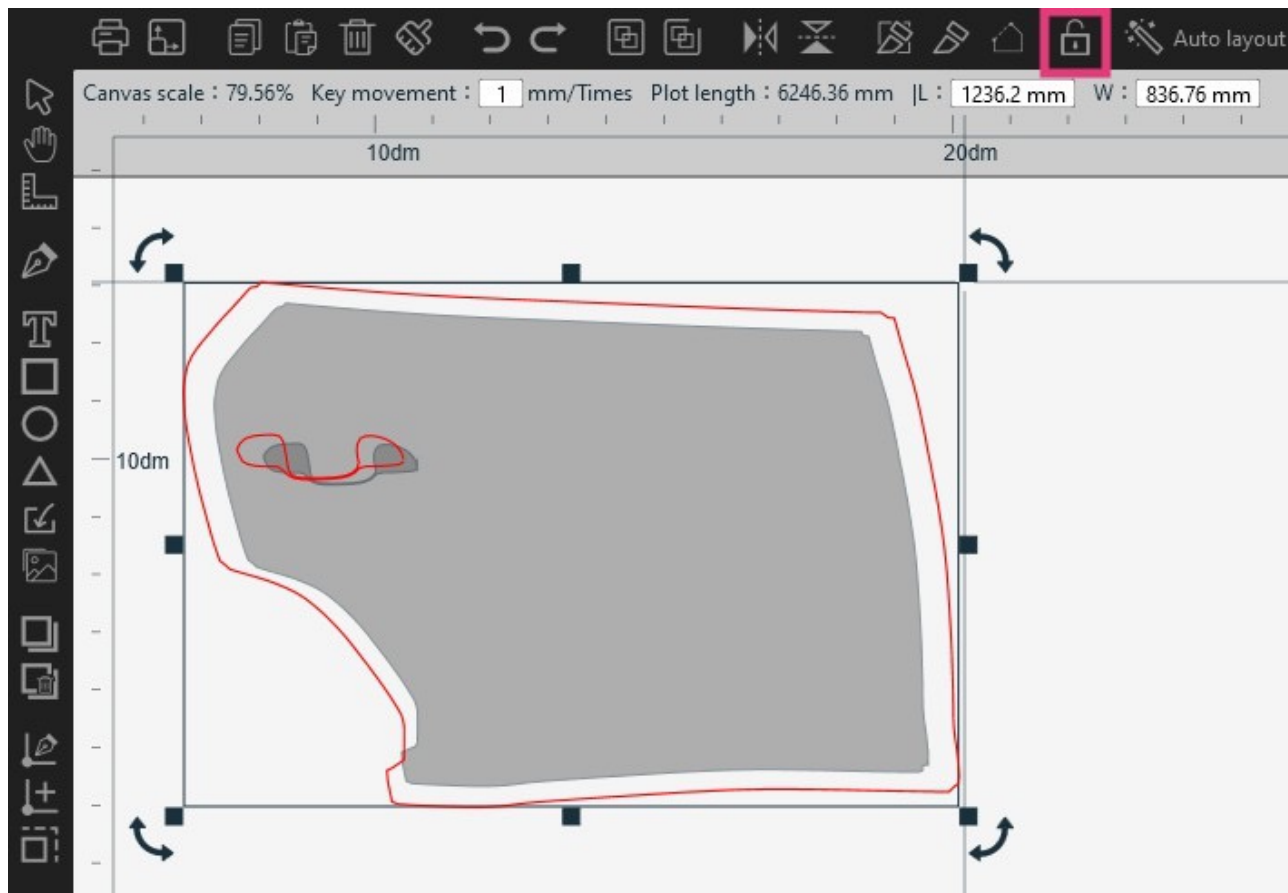


ズームロック解除状態
Zoom lock

ズームロック機能は、パーツのサイズ変更をロックまたはロック解除します。

ロックを解除すると、コーナーポイントをドラッグすることで、パターンのサイズを垂直方向、水平方向、または全方向に比例的に変更できます。

キーボードのShiftキーとマウスの左ボタンを同時に押しながら、コーナーポイント上でマウスをドラッグすると、パターンの中心からサイズが変更されます。



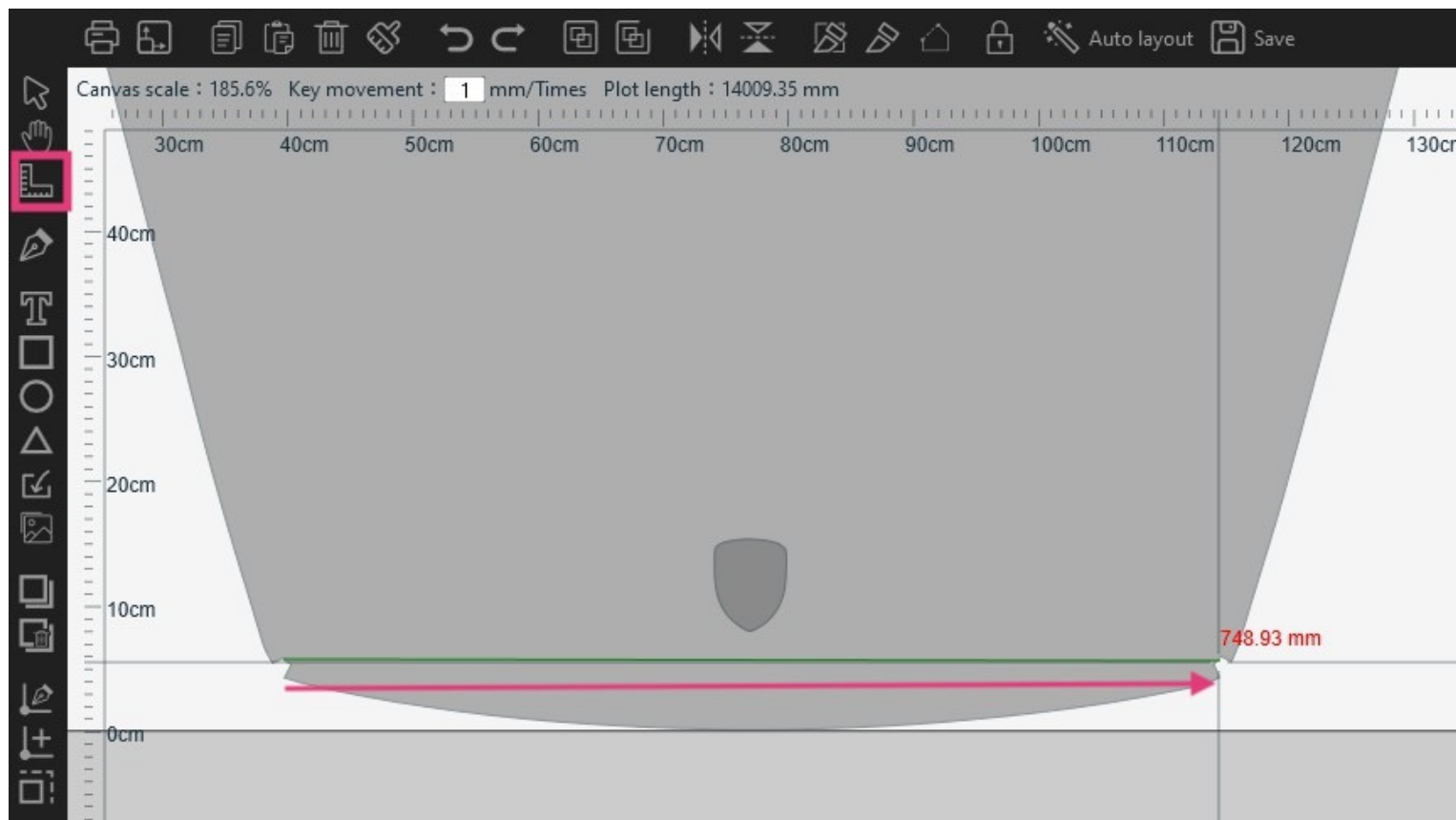


定規 Ruler

パーツを測定するには、定規ツールを使用します。

マウスポインターを距離の測定開始点に移動し、マウスの左ボタンを押したままポインターを終点まで移動します。

ポインターの横に測定された距離の情報が表示されます。マウスの左ボタンを放すと測定が完了します。





ペン Pen

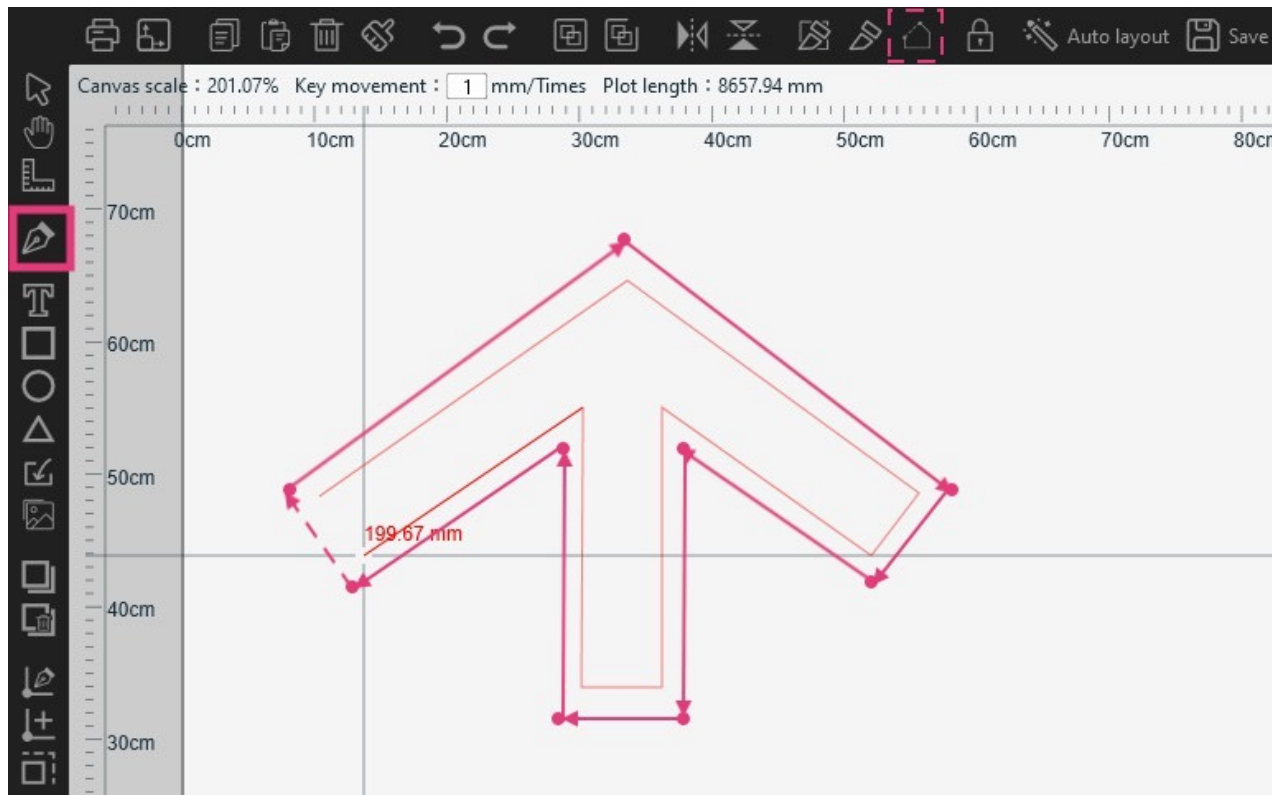


ペンをクリックして、図形を描きます。

マウスの左ボタンをクリックして最初のポイントを設定し、新しいポイントを設定する必要がある場所でもう一度マウスの左ボタンをクリックして線を描きます。線の方向を変えるには、新しいポイントを設定します。

マウスの左ボタンをダブルクリックするとペンツールが終了します。

最初のポイントと終点を接続するには、 **Generate to Polygon** ツールをクリックします。



ペンツールを使ってパターンを測定します。

マウスの左ボタンを1回クリックし、開始点を設定して、測定する終了点まで線を描きます。

距離インジケータはマウスポイントの横に表示されます。

マウスの左ボタンをダブルクリックして終了します。



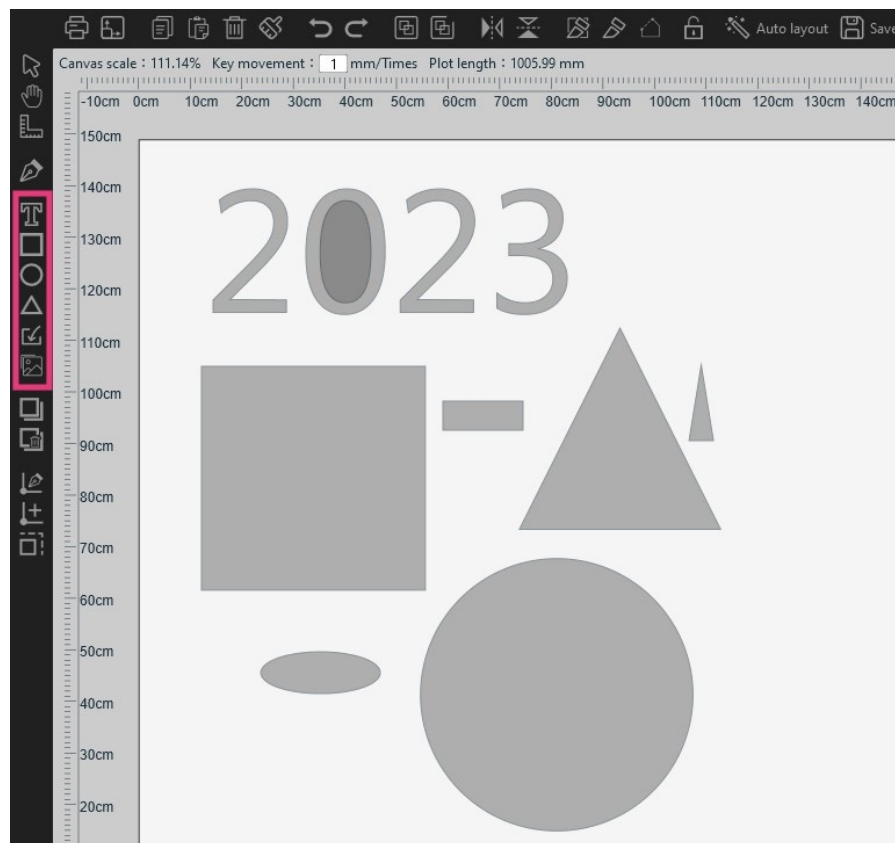
文字
Text tool



図形
Shape tools



インポート
Import tools





テキストツールを使えば、様々な文字や数字を簡単に作成でき、切り抜くこともできます。

長方形、円形、三角形の各ツールを使用して、対応する図形を作成します。

キーボードのShiftキーを押しながら操作すると、正方形、正円、正三角形の図形が作成できます。

PLTファイルをインポートし、Kavaca Smart Cutツールで編集するには、

 **Import custom PLT files** をクリックしてデータをインポートします。

また、 **Import Image** 使用して画像をインポートし、パターンを作成することもできます。



Kavaca Smart Cutのすべての機能とツールについてご紹介しました。ソフトウェアのホームページにあるソフトウェアガイドセクションにあるビデオチュートリアルで、ソフトウェアの機能についてさらに詳しくご覧いただけます。

ご質問やご提案がございましたら、サポートまでお問い合わせください。喜んでお手伝いさせていただきます。

support@nanoshine-group.com

**WE HOPE YOU WILL ENJOY USING OUR SOFTWARE,
THANK YOU FOR CHOOSING KAVACA SMART CUT!**

CERAMIC PRO

KAVACA

NANOSHINE GROUP CORP